



秋厚労ニュース

NO1794号
2017年9月28日
秋田県厚生連労働組合
秋田市山王5-4-2
TEL 018(864)3341
FAX 018(864)3349

振替休日移行

職場の6割反対

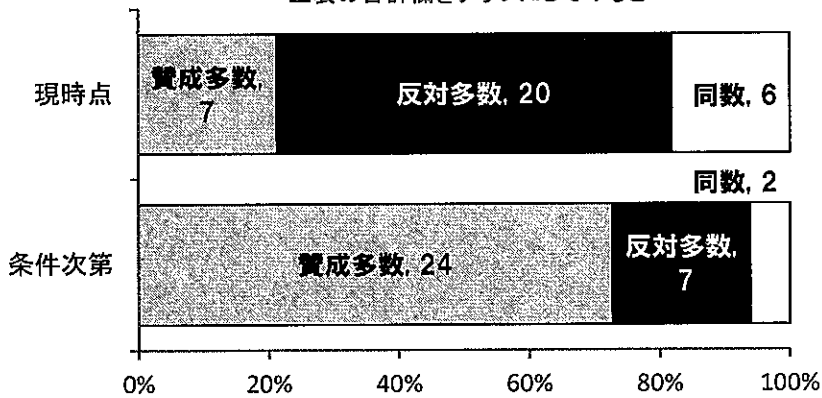
医療職II 日直の振替休日対応 密封式個人アンケート

秋厚労は、今年6月、日直をしている4職種を対象に、密封式の「振替休日に関する個人アンケート」を実施。回答を寄せた297人（当該職員の73%）について集計したところ、現状では多くの職員・職場が経営者提案に反対していることが判りました。

経営者提案に関する「職場の賛否」

	現時点				条件次第では			
	賛成多数	反対多数	同数	計	賛成多数	反対多数	同数	計
検査	2	5	1	8	8	0	0	8
放射線科	0	9	0	9	3	6	0	9
薬剤科	2	4	2	8	6	0	2	8
栄養科	3	2	3	8	7	1	0	8
計	7	20	6	33	24	7	2	33

上表の合計欄をグラフにしてみると



2010年から続く「日直対応の男女差」に関する労使協議。一時途絶えていましたが、今年4月、経営側から協議再開の申入れがありました。経営者の提案は、以前と同様、「男女とも振替休日による対応」方式です。この申入れに関連して、秋厚労は「考え方の基礎資料」を集めています。その一環として、今年6月、密封式の「振替休日に関する個人アンケート」を実施。日直を実施している33職場（平鹿含む）すべて、297人

日直実施の33全職場

（当該職員の73%）から寄せられた回答について集計を行いました。

5万円以上減収者も

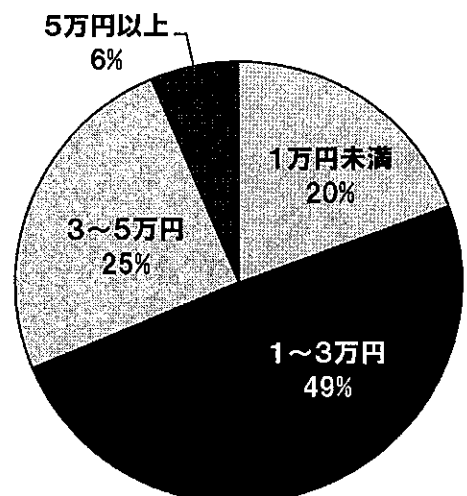
それによると、回答者のうち6割（177人）が現在の「日直対応（主に男女差）」について疑問視し、8割（238人）が「何らかの方法による男女統一」に賛同しています。

賛否は別にしても「経営者による提案内容は理解している」という人は約6割。一方、時間外手当がな

当該職員の73%が回答

くなることから、回答者の69%（205人）は減収につながり、中には「1ヶ月5万円以上減額」と答えた人もいます（下のグラフ）。

減収になると答えた人の「減収額/月」



このまま振替実施すれば回らない

経営者の「提案」について賛否を聞いたところ、賛成の意思を示した人は31%（93人）、反対は62%（183人）でした。

経営者への不信任

これについて、職場ごとに「賛否どちらが多数を占めたか」を見たのが左上図表です。現時点で「賛成多数」となったのは7職場。「反対多数」は20職場でした。その一方で、「条件がクリアされれば賛成多数」が24職場、「条件がクリアされても反対多数」は7職場と、逆転します。なお、ここでいう「条件」については、回答者の多くは「お金」と「増員」を求め、「このまま振替を実施すれば回らない」と

振替休日に関する「職場の声」は、全体として「経営者への不信任」が目立ちます。「落ち着いている職場をかき乱さないでほしい」という思いや、「リハビリのような強権的なやり方」への不満も少なくありません。今回のアンケート等により、職場の仲間の意向や思いが浮き彫りになってきました。今後は、これを土台に、秋厚労としての大枠の考え方を整理したうえで、経営者との間で協議内容や方法を擦り合わせていくことになると思われます。